

様式第2号（第2条関係）

令和6年3月31日

恵那市議会議員 千藤 安雄 様

恵那市議会議員 安藤直実

収支報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和5年4月分～令和6年3月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

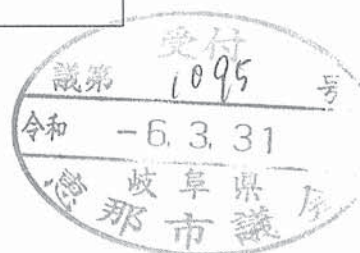
1 収 入

政務活動費 79,180 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	40,000	2023 全国地方議員社会保障研修会
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	39,180	・ 日本教育新聞・女性展望、 ・ 書籍「母の壁子育てを追いつめる重荷の正体」「特別支援が必要な子どもの進路の話」等
合 計	79,180	



様式第3号(手引き第4章関係)

(本人作成書類)

令和5年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 安藤直実

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

単位(円)【 - 】

日付		整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
4	12	1	資料購入費	「女性展望」2023年4～5月 号～2024年3～4月号	4,200	4,200	115,800
6	12	2	資料購入費	「日本教育新聞」2023年6 月～2024年3月	33,000	27,500	88,300
7	20	3	資料購入費	書籍「この国の同調圧力」	990	990	87,310
8	31	4	研修費	2023 全国地方議員社会保障 研修会	40,000	40,000	47,310
9	14	5	資料購入費	書籍「特別支援が必要な子 どもの進路の話」	1,650	1,650	45,660
11	9	6	資料購入費	書籍「母の壁子育てを追い つめる重荷の正体」	1,980	1,980	43,680
3	16	7	資料購入費	書籍「おひとりさまの老後 が危ない」	1,100	1,100	42,580
3	16	8	資料購入費	書籍「こんな世の中に誰がし た」	1,760	1,760	40,820
合 計					84,680	79,180	

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第5号(第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和5年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	/	議員名	安藤直実
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 4,200円	
領収書の補足説明	朝日青報紙「女性展望」B5版隔月刊		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

No.42-39

安藤 直 実 様

2023年4月12日

★ 4,200-

但 女性展望年間見聞料(2023年5-6月号)~2024年3-4月号)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

公益法人市川房枝記念会女性と政治センター
東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館
電話 03 (3370) 0 2 3 8 〒151-0053

コクヨ ウケ-76

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和5年度	項 目	資料購入費					
整 理 番 号	2	議員名	安藤直実					
支出の按分の状況	(按分の内容)							
	(按分率)	(政務活動費充当額) 27,500円						
領収書の補足説明	日本教育新聞 2023年6月～2024年3月分の8ヵ月分を令和5年度1分として申請します。							
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄								
2023.6月～2024.5月 2023 1ヵ月に2750円 6/12 請求 2750×10ヵ月分 27500円								

払込金受入票（振込依頼書）

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金 額	千 百 十 万 千 百 十 円 3 3 0 0 0	
振込先	銀行	支店
おとこ・おなまえ	541478	
ご依頼人	安藤 直実	
料 金	日 附 印	55258 23.6.12 日本教育新聞社
備 考		

CVSご利用の場合は取扱店舗保管

振替払込請求書兼受領証（振込金（兼手数料）受領書）

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金 額	千 百 十 万 千 百 十 円 3 3 0 0 0	
振込先	銀行	支店
おなまえ	541478	
ご依頼人	安藤 直実	
料 金	日 附 印	55258 23.6.12 日本教育新聞社
備 考		

（ゆうちょ銀行）

CVS収納用収入印紙貼付欄

（お客様控）

この受領証は、大切に保管してください。
切り取らないでください。

（店控）

請 求 書

2023 年 6 月 5 日

安藤 直実

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表

東京都港区

電話 03 () 8

《お支払い》

・振替払込

・銀行振込

・口座名義

00150-8-196500

みずほ銀行虎ノ門支店

普通預金 2835213

株式会社日本教育新聞社

合計請求額	33,000 円
-------	----------

読者コード	58-541478
-------	-----------

請求書番号	0004613112
-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				33,000 円	2022/06-2023/05
今回入金額				33,000 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2023/06-2024/05
合計請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2023/06-2024/05

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和5年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	ろ	議員名	安藤直実
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 990円	
領収書の補足説明	書籍「この国の同調圧力」		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

安藤 直実 様

但し : クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号 : 213310-20230720-0559740178

注文日 : 2023/07/20 00:40

発送日 : 2023/07/20

商品明細

商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784815619206	この国の同調圧力	1	990	990
合計金額(税込)				990
支払金額				990

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社 ブック
〒158-0094 東京都世田谷区玉川
楽天クリムゾンハウス
TEL:050-5213-0831
e-mail: info@books.rakuten.co.jp

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年	度	令和5年度	項 目	石研修費
整 理 番 号		4	議員名	安藤直実
支出の按分の状況	(按分の内容)			
	(按分率)		(政務活動費充当額)	
			40,000円	
領収書の補足説明	2023全国地方議員社会保障研修会 参加費			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄				

領収書

安藤 直実 様

日付: 2023 年 8 月 31 日

領収書番号 NO.8

金額 40,000 円

内訳 2023 全国地方議員社会保障研修会参加費

団体名 大阪社会保障推進協議会

〒530-0034

大阪市北区錦町 2-2 国労会館内

TEL06-6354-8662 fax06-6357-0846

メール osakasha@poppy.ocn.ne.jp

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和5年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	5	議員名	安藤直実
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 1,650円	
領収書の補足説明	書籍「特別支援が必要な子どもの進路」		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

安藤 直実 様

但し : クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号 : 213310-20230914-0073806101

注文日 : 2023/09/14 09:41

発送日 : 2023/09/14

商品明細

商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784866213668	特別支援が必要な子どもの進路の話	1	1,650	1,650

合計金額(税込)

1,650

支払金額

1,650

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社 ブック

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-

楽天クリムゾンハウス

TEL:050-5213-0831

e-mail: info@books.rakuten.co.jp

[様式第5号 (第5条関係)]

領収書貼付用紙

年 度	令和5年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	6	議員名	安藤直実
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 1,980円	
領収書の補足説明	書籍「母の壁 子育てを追いつめる重荷の正体」		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領収書（再発行）

発行日：2024年03月24日

安藤 直実 様

但し：クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号：213310-20231109-0019318771

注文日：2023/11/09

発送日：2023/11/09

商品明細

商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784000615990	母の壁 子育てを追いつめる重荷の正体	1	1,980	1,980

合計金額(税込・10%)1,980

消費税額(10%)180

支払額1,980

楽天グループ株式会社 プ

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-

楽天クリムゾンハウス

TEL:050-5213-0831

e-mail:info@books.rakuten.co.jp

登録番号:T9010701020592

[様式第5号 (第5条関係)]

領収書貼付用紙

年 度	令和5年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	7	議員名	安藤直実
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 1,100円	
領収書の補足説明	書籍「おひとりさまの老後が危ない」		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領収書

発行日：2024年03月24日

安藤 直実 様

但し：クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号：213310-20240316-0482348613 注文日：2024/03/16 発送日：2024/03/16

商品明細

商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784087212839	「おひとりさまの老後」が危ない! 介護の転換期に立ち向かう	1	1,100	1,100

合計金額(税込・10%) 1,100

消費税額(10%) 100

支払額 1,100

楽天グループ株式会社 ブックズ事業部

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-1
楽天クリムゾンハウス
TEL: 050-5213-0831
e-mail: info@books.rakuten.co.jp
登録番号: T9010701020592

[様式第5号（第5条関係）]

領収書貼付用紙

年 度	令和5年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	8	議員名	安藤直実
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 1,760円	
領収書の補足説明	書籍「こんな世の中に誰がした」		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領収書

発行日 : 2024年03月24日

安藤 直実 様

但し : クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号 : 213310-20240316-0482348613

注文日 : 2024/03/16

発送日 : 2024/03/16

商品明細

商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784334102036	こんな世の中に誰がした？	1	1,760	1,760

合計金額(税込・10%) 1,760

消費税額(10%) 160

支払額 1,760

楽天グループ株式会社 ブックス事業部
〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-
楽天クリムゾンハウス
TEL:050-5213-0831
e-mail:info@books.rakuten.co.jp
登録番号:T9010701020592

力の国調

山崎雅弘



母の壁

子育てを追いつめる重荷の正体

前田正子

Masako Maeda

安藤道人

Michihito Ando

岩波書店

「おひとりさまの 老後」が 危ない！

介護の転換期に
立ち向かう

高口光子



「在宅ひとり死」の提唱者と
介護のプロフェッショナルが
見つめる現実とは？

上野千鶴子



集英社新書

特別支援教育が
専門の学校心理士
だから知っている

山内康彦

特別支援が 必要な子どもの 進路の話

WAVE出版

こ め ん な
言 わ な く て も す む
社 会 を 革 渡 す た め に

こんな世の中に誰がした？

上野千鶴子

光文社

令和5年 12月 27 日

恵那市議会議員 千藤 安雄 様

恵那市議会議員 安藤直実

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和5年11月 6日 ～ 令和5年11月 8 日
- 2 研修視察先 「2023年度大阪社保協主催全国地方議員社会保障研修会」
オンライン参加
- 3 研修視察名 「2023年度大阪社保協主催全国地方議員社会保障研修会」
- 4 研修視察者 安藤直実

5 概 要

- ・11月6日 シングルマザーの貧困と自治体政策 シンママ調査でみえてきたこと
講師 砂脇恵先生 龍谷大学社会学部准教授
- ・11月6日 第9期介護保険改悪の内容と自治体での事業計画策定のポイント
講師 日下部雅喜先生 大阪社保協対策委員長 ケアマネジャー 佛教大学非常勤講師
- ・11月7日 いまなぜ国自治体による貧困対策が重要なのか
講師 加美嘉史先生 佛教大学社会福祉学部教授
- ・11月7日 メンタルヘルスの視点から見る子育て支援女性政策
講師 加藤雅江先生 杏林大学保健学部教授
- ・11月8日 異次元の少子化対策で子育て罰は解決するのか
講師 桜井啓太先生 立命館大学産業社会学部准教授
- ・11月8日 基礎から国保を学び統一国保の問題点を大阪から発信する
講師 寺内順子先生 大阪社保協事務局長

6 効果等 別紙のとおり



各位

大阪社会保障推進協議会
事務局長 寺内順子
Tel.06-6357-8662 fax06-6357-0846
osakasha@poppy.ocn.ne.jp

謹啓

この度は大阪社保協「第 8 回全国地方議員社会保障研修会」にお申し込みいただきありがとうございました。
入金を確認いたしましたので、本日領収書を発送いたします。

講座日程と内容は以下です。
レジュメ・資料集につきましては、一週間前にみなさまのお手元にお送りいたします。セミナーZoom の URL も同
じにお送りしますので楽しみにお待ちください。

なお、このセミナーはすべてクラウドレコーディングし、参加者全員にその URL をお送りいたしますので、何度でも
期限なくご視聴できます。議会活動等にもどうぞご活用ください。

なお、この件のお問い合わせにつきましては、必ずメール osakasha@poppy.ocn.ne.jp をお願いいたします。

□各講座日程と内容

	日程	テーマ	講師
①	11月6日(月) 10時～13時	女性・シングルマザーの貧困と自治体政策 ～シンママ調査でみえてきたこと(仮称)	砂脇恵先生(龍谷大学社会学部准教授)
②	11月6日(月) 14時～17時	第9期介護保険改悪の内容と自治体での 事業計画策定のポイント(仮称)	日下部雅喜先生(大阪社保協介護保険対 策委員長・ケアマネジャー・佛教大学非常 勤講師)
③	11月7日(火) 10時～13時	いまなぜ国・自治体による貧困対策が重要 なのか(仮称)	加美嘉史先生(佛教大学社会福祉学部教 授)
④	11月7日(火) 14時～17時	メンタルヘルスの視点から見る子育て支援・ 女性支援	加藤雅江先生(杏林大学保健学部教授)
⑤	11月8日(水) 10時～13時	異次元の少子化対策で「子育て罰」は解決す るのか(仮称)	桜井啓太先生(立命館大学産業社会学部 准教授)
⑥	11月8日(水) 14時～17時	基礎から国保を学び、「統一国保」の問題点 を大阪から発信する	寺内順子先生(大阪社保協事務局長)

別紙

2023年度大阪社保協主催全国地方議員社会保障研修会(11・6～11・8)報告

(学んだこと、今後に活かしたいこと)

2023年12月27日 恵那市議会議員 安藤直実

(研修内容については 以下①～⑥)

- ① 11月6日シングルマザーの貧困と自治体政策 シンママ調査でみえてきたこと
砂脇恵先生 龍谷大学社会学部准教授
- ② 11月6日第9期介護保険改悪の内容と自治体での事業計画策定のポイント
日下部雅喜先生 大阪社保協対策委員長ケアマネジャー 佛教大学非常勤講師
- ③ 11月7日いまなぜ国自治体による貧困対策が重要なのか 加美嘉史先生 佛教大学社会福祉学部教授
- ④ 11月7日メンタルヘルスの視点から見る子育て支援女性政策 加藤雅江先生 杏林大学保健学部教授
- ⑤ 11月8日異次元の少子化対策で子育て罰は解決するのか 桜井啓太先生 立命館大学産業社会学部准教授
- ⑥ 11月8日基礎から国保を学び統一国保の問題点を大阪から発信する 寺内順子先生 大阪社保協事務局長

少子化、ひとり親・女性の貧困、介護保険、国保と、充実した研修テーマであり専門分野の講師による資料、レジュメの内容はとても詳細であった。当市そのもののデータではないにしろ、全国トレンドとして参考になると思いました。

以下、学んだこと、今後に活かしたいこと等を報告します。

- ① 「シングルマザーの貧困と自治体政策」(講師 龍谷大学 砂脇 恵先生)

日本の貧困問題の特徴

1997年をピークとした日本のひとり親の相対的貧困率は、率自体はさがっているものの、20年経っても、貧困ラインはさらに悪化している。【1997年63.1%(貧困ライン149万円 2021年 44.5%(貧困ライン127万円)】

ひとり親の多くは女性。母子世帯の就業率は 86.3%と高いが、貧困である。すなわち、低賃金であることと、社会保障給付にゆがみがあるから。

2018年 OECD 加盟国36国のうち、ワースト2位。「シンママ調査」でみえてきたこと。

- ・コロナ、物価高騰による打撃 光熱水費かさむ
- ・切りつめても立ち行かない
- ・はざまにいる人の問題
- ・「仕事、児童手当、児童扶養手当」は、ひとり親の収入の4分の3にあたる。
- ・住まいは過半数が民間賃貸住宅に入居。住宅費は「6万円未満」が多く、かさむ現実。
- ・年間手取り 200万円未満が 63.6%

- ・貯金ができない
- ・日本型雇用慣行と社会保障から 周辺化された人たち
- ・企業別組合 年功賃金 長期雇用 → 男性稼ぎ主 家族持ちモデル を基とする社会保障
- ・そこから外れた 非正規社員 最低賃金で働く 被用者は雇用保険から排除 年収200万円未満
- ・2008年リーマンショック以降 日本型雇用慣行の崩壊 非正規労働者の増加 若い男性も。
- ・女性の非正規労働者 家計補助的労働 低い賃金 年収の壁で調整し働く。
- ・高校卒業と同時に 保障(児童手当 児童扶養手当 医療費助成 生保)がなくなる。
- ・ひとり親自身の将来に不安 67%

自治体へ提言したいこと

- ・子どもをケアする労働者に安定した雇用と賃金を
- ・短時間労働、自営業者の社会保険料の負担軽減、給付向上を
- ・サービス給付(住宅・教育・医療)で家計支出負担の軽減を
- ・母子福祉施策を見直し 寡婦医療費助成を
- ・自治体の奨学金制度充実

②「第9期介護保険改悪の内容と自治体での事業計画策定のポイント」

(講師 社保協 日下部雅喜先生)

・介護保険法129条 市町村は 介護保険事業に要する費用に充てるために保険料を徴収しなければならない。⇒ すなわち、基金を貯めることではない。各自治体の介護給付基金に着目！

・利用者負担原則1割とされていたものが、2割3割を増やしていく、という国の議論がある。そうならば、使いたくてもためらう介護者が増えてくるであろう。9期計画のなかでは、決定されないまでも、10期計画ではさらにこの議論は強まると思われる。

議会や市民の立場で、国へ「負担増の見直し」意見書や署名等の行動をすべきと考える。

・さらに、現在要支援1, 2が総合事業として市町村主体の地域支援事業となっているが、国の方針議論のなかで、「介護1, 2の総合事業化」がすでに出ている。これについては、市町村の財政力・資源力により、受け皿を整えられないところも出てくる可能性もあり、行き場を確保できない介護者も出てくる可能性もあり、注意が必要である。

恵那市は、自治力の高い地域もあり、住民主体の受け皿がでており、団体への支援をしていくよう求めたい。

・恵那市の介護保険給付基金は、令和5年12月現在、3億7,000万円ほどある。現在、介護保険運営委員会で、保険料の積算、決定を課題にしています。基金の目的から鑑み、基金をめいっぱい活用し保険料増加抑制に利用することを求めたい。

③「いま、なぜ国・自治体による貧困対策が重要なのか」 (講師 佛教大学 加美嘉史先生)

・日本はいまだ、「市民・国民」「当事者」主権の意識が醸成していない。日本型福祉、すなわち「家族」単位の福祉を重視する意識が高い。家族主義尊重。家族は大事であり、協力しあうこと

は否定しないが、国や自治体が、家族責任を全面に出すことは、もはや、家族力のない世帯にとっては無理がある。

- ・また、従来あった、組合社会運動が弱くなっていることや、「権利のうえに眠るな」、という言葉があるように、市民福祉、社会全体の幸せを求めていく姿勢、行動が少なくなっている、ことも講師から挙げられた。

- ・政府に対して、市民の暮らしぶりをしっかり調査、アンケート、ヒアリング等で、数値化統計化していくことが重要と感じた。

- ・実態として、低賃金対策がまだまだ弱く、特に非正規で働く人の貧困数値が高いこと、これに対する一過的な対策ではない、政策が必要。

- ・非正規職員の増加で、正規職員の労働時間が減っているなどは問題。(時間の貧困)

- ・年収200万以下の方の推移、1996年800万人から、2016年1,100人と増加。

- ・年金受給者のうち、令和3年度、平均男性16万3380円、女性平均10万4686円。

- ・女性の貧困 とりわけ「ひとり親」。ひとり親の貧困率は48.3%(2020年)

- ・女性高齢期の貧困率 75歳以上25%。高齢単身女性の貧困率は46.1%

- ・高齢女性の貧困については、注目されていない。(阿部彩) 当市における、高齢女性の貧困問題について調査したい。

- ・今日の貧困は、ジェンダー構造が組み込まれている。女性を「家族」という領域に幽閉し、性別役割分業として、主婦、妻、母親の役割を配分し、コントロールしてきた。

- ・女性の役割で担う、ケア労働・家事労働は「無償労働」。近代家族モデルのジェンダー構造で、女性の貧困を深化させた。

- ・すべての人への「普遍的な経済的ケア保障を」。すべての人が、ケアの受けて、ケアの担い手になる可能性。

- ・貧困に陥らない、政策を。

- ・自立とは・・・依存先を増やすこと 希望は絶望を分かち合うこと この言葉に関心もった。

- ・できるだけ何にもたよらず、自力で稼いで生きていくことを自立とする視座がある。でも、それがすべてではない。

- ・人間は相互依存的存在。

④「メンタルヘルスの視点から見る 子育て支援女性支援」(講師 杏林大学 加藤雅江先生)

- ・子育て支援は、特定の「家」「家族」の課題としない。子どもを育てることは、「社会」の責任と意識を変えることの必要性。

- ・家族形態の変化 男女とも就業時間の長時間化 SNS、在宅ワーク登場 内縁未婚、ステップファミリー、シングル。

- ・2022年 児童虐待対応件数 20万7659件。心中以外妊婦虐待死した子ども 49人 そのうち、0歳児が31人。理由 養育する余裕がない 泣き止まないことに苛立つ 予期しなかった妊娠・・・。

- ・周産期妊婦の死亡は、自殺が最多。妊娠に気づいて2か月めに自殺、という事例。

- ・妊産婦の子育てとメンタルをサポートする支援者育成の必要性。

- ・相談するには、エネルギーがいる。
- ・大人の課題が子どもの困難につながる。孤立、貧困、病気、生きづらさ。
- ・家全体をケアの対象とする。家族以外の人間関係をつなぐ、キーパーソンを。
- ・こちら(支援者)の物差しで、決めつけしない。
- ・子どもの声を聞く。

⑤「異次元の少子化対策で“子育て罰”は解決するのか」(講師 立命館大学 桜井啓太先生)

- ・子育て罰とは。「なぜ男女の賃金に格差があるのか」(クラウディアゴールディン著) から、読み解く。
- ・第一子出産後の雇用への影響、各国比較で日本の落ち込み際立つ、韓国も。北欧と顕著な差がある。
- ・男女間で同一労働同一賃金が完全に達成しており格差、昇進の地位に差異がなければ、父親ペナルティと母親ペナルティは同一である。が、現実、どの国においても母親ペナルティが大きい。
- ・日本の母親を苦しめる3つの壁。「保育、家庭、職場」。
- ・「日本の社会政策は就業や育児を罰しているようだ」。(大沢真理)
- ・子どもの貧困率を軽減する社会政策は・無償あるいは低廉な価格の保育サービス、男女差、育児差のない生活賃金、家族手当、住宅手当、教育無償化、高等教育負担軽減。
- ・少子化対策特効薬はない。女性を たんに働かせるだけではいけない。非正規、低賃金の問題を解決せよ。変化が必要なのは、男性の働き方。
- ・日本は、働き方、家族形態が、「男性稼ぎ主」モデルのまんま、そこからの脱却を。(溝口由巳)
- ・アメリカ 児童税額控除拡大で子どもの貧困率大幅に減少。

⑥「基礎から国保を学び、統一国保の問題点を大阪から発信する」

(講師 大阪社保協事務局 寺内順子先生)

- ・国保の歴史から学ぶこと 岩手県1955年に県内すべて国民健康保険設立されていた。
- ・生命行政すすめる「沢内村」現在の西和賀町。1960年に 65歳以上医療費無料化。1961年乳児と60歳以上の医療費無料化。
- ・2023年度 西和賀町 妊産婦医療費無料化。
- ・沢内村は、国に反発しても、自治体としての独自政策を貫いた首長の意気込みを感じる。
- ・国保加入者の半分が自営業、その他は、フリーランス、非正規雇用労働者とその家族。
- ・国保料は、税、社会保険料で最も高い。
- ・国保は最も困難な人達が加入する公的医療保険である。ある意味、弱者のための公的医療保険であることから、行政の関与は大きい。